



Healthtech 2021 /SUM

Ahead to the Center

～テクノロジーと共に「本質」を実現する～

主催：メドピア株式会社、日本経済新聞社

パネルディスカッション&デモ COVID-19ワクチン関連最新アップデート



コロナとの戦い、打ち勝つ工夫

モデレーター

福田 芽森氏

京都大学 大学院医学研究科
健康情報学分野/アイリス 臨床開発部

パネリスト

賀登 浩章氏

厚生労働省 健康局 健康課 予防接種室 室長補佐

デモ

山本 雄士氏

ミナケア 代表取締役社長

吉村 健佑氏

保健医療リテラシー推進社中 代表理事

和田 知也氏

アルカディア・システムズ 経営企画事業部 執行役員

新型コロナウイルス感染症のワクチン関連の最新情報を共有するセッションでは、科学的根拠に基づく情報をわかりやすく発信するプロジェクト「こびナビ」について代表の吉村氏が「世界中の論文を迅速にレビューし、かみ砕いて発信することで、安心してワクチン接種を進めていけるような環境をつくった」と成果を報告。ワクチンの余剰分とキャンセル待ち希望者をマッチングするウェブシステム「VAMCS」を運営する和田氏は「ワクチン接種を担当する医療従事者の声から生まれた。3回目の接種にも活用したい」と説明した。山本氏は日本で使用されるワクチンメーカー全3社と連携するワクチン接種記録アプリ「ヘルスマミュレット」を紹介。「もともと健康データを記録するためのアプリなので社員や家族の穏やかな日常を守るために活用してほしい」と呼びかけた(写真)。各報告を受けて賀登氏は「厚労省としては民間のノウハウも活用しながら正確な情報を精査し、発信しなければならない」と述べた。